



10 点実施した。自然科学分析は放射性炭素年代測定 30 点について実施した。遺物の写真撮影は個別写真・集合写真合わせて 362 点を実施した。保存処理は金属製品を対象に 10 点実施した。

イ 学識者の招聘

今年度は 5 月 20 日に藤沢良祐氏（愛知学院大学文学部教授）・中野晴久氏（愛知学院大学講師）を招聘し、中世陶器の指導を受けた。



中世陶器の指導



原稿の執筆

## 6 資料の保存管理

### (1) 出土品の保存管理

調査センターでは、埋文センター及び調査センターが実施した発掘調査の出土品を保管管理している。調査センターの収蔵容量の関係で、利用頻度の低い出土品は、旧知多高等学校の建物を利用して分散収蔵している。

また、国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」2,028点も収蔵している。

[出土品の収蔵状況]

保管場所		収蔵遺物（箱）			備考
		土器・石器類	その他	計	
調査センター	収蔵庫B	886	0	886	国指定重要文化財を含む。
	収蔵庫D	10,217	0	10,217	
	特別収蔵庫	0	2,591	2,591	国指定重要文化財を含む。
	収蔵庫E	0	2	2	大型木製品（点数）
	小計	11,103	2,593	13,696	
外部施設	旧知多高校	32,717	2,405	35,122	貝殻山資料館からの移動分は除く
合計		43,820	4,998	48,818	整理作業中の出土品を除く。

・特別収蔵庫は、環境変化の影響を受けやすい木器類・金属器類・骨角器等を恒温・恒湿(20℃・60%)で保管

### (2) 出土品の市町村への譲与

出土品を地元で活用したいと希望する市町村に対しては、出土品の譲与を行っている。平成29年度は新城市に対し1遺跡、1箱の譲与を実施した。

平成29年度末現在の譲与実績（累計）は、8市1町に対し、79遺跡9,338箱である。

[譲与実績]

	市町村数	遺跡数	箱数
平成29年度 新城市	1市	1	1
累計	8市1町	79	9,338

### (3) 図書資料の管理

調査センターが管理する図書資料は、研究者だけでなく一般の閲覧希望にも対応している。図書収蔵状況は、下記のとおりである。

[図書収蔵状況（平成30年3月末現在）]

蔵書数		98,146冊
(内訳)	調査報告書	66,460冊
	市町村史	1,104冊
	雑誌類	30,582冊

## 7 普及・啓発活動と研修

### (1)資料の貸出等

出土品の収蔵は調査センターが管理し、埋蔵文化財センターが実施した発掘調査の図面・写真などの記録類は埋文センターが管理している。平成29年度は博物館への貸出や研究者の資料調査が107件あり、7977点の資料が貸し出された。

[主な出土品の貸出]

申請者(施設)	使用目的	貸出資料	点数	貸出期間
愛知県陶磁美術館	常設展示「もっと伝えたい、愛知のやきもの」	朝日遺跡他 出土遺物	44	継続
豊明市歴史民俗資料館	常設展示	大脇城遺跡 出土遺物	3	継続
豊川市桜ヶ丘ミュージアム	常設展示	麻生田大橋遺跡他 出土遺物	1	継続
瀬戸蔵ミュージアム	「戦国時代の瀬戸窯」	巡間窯跡他 出土遺物	6	継続
中京大学	歴史文化科学古文書室常設	清洲城下町遺跡出土遺物	1	継続
陶磁美術館	「瓦万華鏡～社会・地域・心をつなぐ～」	松河戸、清洲城下町、名古屋城三の丸遺跡出土遺物	14	4/6～7/7
徳川美術館	「天下人の城-信長・秀吉・家康」	名古屋城三の丸、清洲城下町遺跡出土遺物	37	7/11～9/22
土岐市文化振興事業団	「お茶と美濃焼」	鶯窯跡出土遺物	10	6/26～12/15
岐阜市歴史博物館	「Gifu信長展-もてなし人信長!?知られざる素顔」	石座神社遺跡出土遺物	5	7/14～8/20
一宮市博物館	「なんで穴があいているの?～穴の向こうに広がる世界」	朝日遺跡、名古屋城三の丸遺跡出土遺物	2	7/3～9/1
大府市歴史民俗資料館	「戦国あいちヒストリア展」	大脇城遺跡出土遺物	11	6/29～9/7
瀬戸文化振興財団	「遺跡からみた瀬戸焼の歴史」	朝日西遺跡出土遺物	20	8/7～11/30
滋賀県立安土城考古博物館	「青銅の鐸と武器-近江の弥生時代とその周辺」	朝日遺跡出土遺物	3	10/2～12/26
鈴鹿市考古博物館	「道でつながる古代の役所」	塔の越遺跡	9	9/6～12/22
安城市歴史博物館	「発掘された日本列島2017」	寄島、島田陣屋、廻間遺跡出土遺物	5	10/27～12/27
陶磁美術館	「染付：青繪の世界」	鶯窯跡	1	10/27～1/22
豊橋市文化財センター	「東海大土偶展」	麻生田、東光寺、牛牧遺跡出土遺物	14	10/18～1/31

清洲貝殻山貝塚資料館	「朝日遺跡と弥生時代の農耕」	朝日遺跡出土遺物	19	10/10 ～ 12/1
INAX ライブミュージアム	「天然黒ぐろ・鉄と炭素のものがたり」	清洲城下町遺跡出土遺物	1	12/9～ 4/10
鈴鹿市考古博物館	「焼きものの硯・石の硯」	瓶子、桑下城、鶯釜跡、惣作、鐘場、清洲城下町遺跡出土遺物	41	1/9～ 3/23
埋蔵文化財センター	「発見された岡崎遺跡」	西牧野、八畝畑、車塚、滝町古窯遺跡出土遺物	79	2/16～ 2/23
兵庫陶芸美術館	「弥生の美 - 土器に宿る造形と意匠 - 」	朝日遺跡	18	2/26～ 6/8

〔主な出土資料の撮影・掲載許可〕

申請者(施設)	使用目的	許可資料	点数	許可日
一宮市博物館	写真撮影	朝日遺跡出土資料	3	4/12
奈良文化財研究所	写真撮影	東中田古窯出土資料	4	4/14
名古屋市博物館	写真掲載	松崎遺跡出土資料	86	1/11

## (2) 学校授業への協力

県内の学校からの依頼を受けて、郷土学習及び歴史教育の一環として調査センター職員が講師として学校に出向き、授業への協力を行った。平成29年度は小学校3校で3回、中学校4校で4回、高等学校6校で8回、大学1校で1回の出前授業・体験学習を実施した。

〔出前授業等の実施内容〕

学校名	対象学年	内容	実施日
津島市立南小学校	6年生	弥生時代の食～朝日遺跡から～	4/19
弥富市立十四山東部小学校	6年生	縄文土器と弥生土器	6/16
愛知黎明高等学校	一般生徒	「初夏のつどい」弥生土器に触れてみよう・拓本体験	6/25
愛知県立常滑高等学校	高校生	進路探究講座「愛知のお宝」	6/28
愛知県立旭丘高等学校定時制	4年生	食器の歴史を遡る	6/29
蟹江町立新蟹江小学校	6年生	縄文時代から室町時代までの遺物に触れる	7/11
愛知サマーセミナー2017(同朋大学)	高校生	弥生時代を体感しよう！～本物に触れよう～	7/15～7/17
愛知県立大府特別支援学校	中学2年	奈良時代から平安時代までの主に食に関する土器・愛知のお宝	9/14
享栄高等学校	享栄高校関係者	土曜セミナー朝日遺跡出土遺物に触れる・火起こし体験	9/16
弥富市立十四山中学校	1～3年生	学校祭の文化講座身近な遺跡・朝日遺跡・火起こし体験	9/20

名古屋女子大学中学校	1,2 年生	文化講座 土器に触れる・身近な遺跡 火起こし体験	10/14
愛知工業大学附属中学校	2 年生	学校周辺の遺跡・遺物に触れる	10/21
愛知黎明高等学校	1~3 年生 保護者	オープン講座 2017 朝日遺跡出土遺物に触れる・ 火起こし体験	11/12
名古屋女子大学高等学校	5 年生 (2 年生)	文化講座 土器に触れる・物づくり愛知 の原点 (鉄砲玉から水滴を考 える)	12/16
中京大学	全回生	朝日遺跡遺物に触れる・物づ くり愛知の原点 (鉄砲玉から 水滴を考える)	12/20
享栄高等学校	享栄 高校 関係者	土曜セミナー 信長、秀吉、家康の時代に触 れる・拓本体験	2/17

### (3) 見学・研修の受入れ

調査センターでは、団体見学や職場体験学習などの受入れを行っている。平成 29 年度は、12 団体を受け入れた。また、豊田市下山地区において、発掘調査成果報告会を開催した。

[団体見学・職場体験・研修等の利用者数]

団体名	内容	参加人数	実施日
弥富市立弥富中学校	職場体験	8名	5/29~ 5/31
弥富市立十四山中学校	職場体験	2名	6/6~6/8
弥富市弥富北中学校	職場体験	2名	6/20~ 6/22
ASCウォーキングクラブ	施設見学、体験学習	5名	6/15
愛知県立高校地理・歴史科教員	新任研修	11名	6/20
弥富市高齢者講座	施設見学	82名	7/4
岡崎高校	施設見学、体験学習	20名	7/27
高校生のための考古学サマーセミナー	施設見学、体験学習	18名	8/9
10年経験者教員(桃陵高校)	職場体験	1名	8/24~ 8/25
高蔵寺高校	施設見学、体験学習	22名	10/26
談話会「教育と文化」	施設見学、体験学習	15名	11/5
暮らしの学校「土器から学ぶ文化財の楽しみ方」	施設見学、体験学習	11名	11/21
海部東部教育委員会連絡協議会	施設見学	12名	12/1
愛知学院大学博物館学芸員課程履修生	施設見学、体験学習	42名	12/26
弥富市文化協会史料部	施設見学	20名	2/24

[発掘調査成果報告会]

遺跡名	内容	参加者数	実施日
豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業関連 北野田 A 遺跡 北野田 B 遺跡 北野田 C 遺跡 神谷上切遺跡	発掘調査の成果報告・整理報告と 出土遺物・パネルの展示	21名	2/24

(4) 埋蔵文化財調査研究会

県・市町村・関係団体の埋蔵文化財担当職員を対象に開催した。

- ・開催日 平成 29 年 7 月 7 日(金)
- ・参加者 53 名
- ・内容 主に平成 28 年度に実施された発掘調査の事例発表  
復興支援のため東北各地へ支援に赴いた埋蔵文化財調査担当者による座談会

[発表された遺跡と調査担当組織]

遺跡名等	所在地	調査担当組織
H-95 号窯	名古屋市	名古屋市教育委員会
桜井城跡	安城市	安城市生涯学習部
名勝旧龍性院庭園	豊田市	豊田市教育委員会
豊橋市西側北遺跡	豊橋市	豊橋市教育委員会
川向東貝津遺跡	北設楽郡設楽町	愛知県埋蔵文化財センター
北野田 B 遺跡	豊田市	愛知県埋蔵文化財調査センター

(5) その他の活動

① 調査センターでの展示

資料管理閲覧室において見学者のための常設展示を行っている。また、春季及び秋季には、ロビーの展示ケースにおいて、国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」の特別公開を実施した。

[調査センター見学者]

区分		期間別見学・利用者数		見学・利用者数合計
常設展示期間	個人	1080名	1,093名	2,510名
	団体	15名		
特別公開期間	個人	1,416名	1,416名	
	団体	0名		

〔重要文化財特別公開〕

イベント	実施日	内容	来場者数
春の特別公開 2017	4/1(土)～16(日)	国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」の展示 火おこし体験※4/1(土)・2(日)のみ	1,278名
秋の特別公開 2017	10/30(月)～ 11/12(日)	国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」の展示 拓本体験※11/3(金)・4(土)・11日(土)・12日(日)のみ	138名

② 埋蔵文化財展

10月7日(火)から11月4日(土)まで愛知県埋蔵文化財センターにおいて『秋の埋蔵文化財展』を開催し、『展示解説とワークショップ』や『バックヤードツアーと考古学体験』などのプログラムを実施した。(主催：(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団)

③ Webページ (アドレス：<http://www.pref.aichi.jp/0000032060.html>)

愛知県公式Webサイト内に開設した調査センターのWebページで、事業内容、利用案内などととも、発掘調査報告や活動報告などの情報発信を行っている。

〔Webの主な項目と更新回数〕

項目	内容	更新回数	
発掘調査報告	調査センターが行っている発掘調査の情報等	3	67
整理作業報告	調査センターが行っている整理作業の情報等	1	
活動報告	発掘調査以外の活動情報(特別公開・見学会・出前授業などの実施報告等)	58	
お知らせ	調査センターが関わる展覧会の紹介や特別公開・見学会などの案内等	3	
その他	入札の結果、年報、過去の掲載記事等	2	

## 8 施設の概要

### (1) 設置時期

昭和62年（1987年）12月1日

### (2) 施設規模

鉄筋コンクリート造3階建

延床面積3,930.44㎡敷地面積3,300㎡

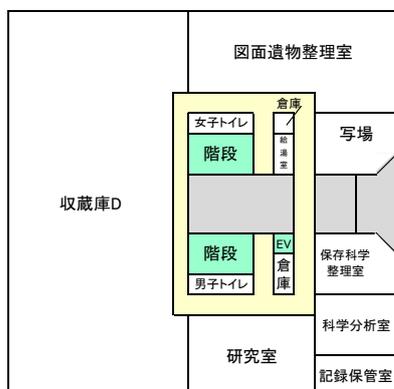
### (3) 各階平面図



1階 1,124.45 m<sup>2</sup>



2階 1,391.46 m<sup>2</sup>



3階 1,326.81 m<sup>2</sup>

愛知県埋蔵文化財調査センター年報（平成29年度）

平成29年3月31日

編集・発行愛知県埋蔵文化財調査センター

〒498-0017愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24

TEL0567-67-4164FAX0567-65-1841

Emailmaizobunkazai@pref.aichi.lg.jp